

未来を応援

付知土建株式会社

■ 抱えていた課題

中津川市付知町の付知土建株式会社は、昭和22年創業、従業員35名の建設会社です。土木工事と林業を中心に地域のインフラや森林整備を担い、多くの公共工事を手掛けてきました。

しかし近年、全国的に公共工事の受注が減少し、同社も影響を受けています。公共工事中心の体制から、民間工事を新たな収益源とする販路開拓が課題となっていました。

そこで簡易舗装材「カタマSP」を使った施工サービスに注目し、事業展開に向けて商工会へ相談をいただきました。

■ 簡易舗装材「カタマSP」とは

日本製鉄が開発した舗装材で、鉄をつくる過程で生じる副産物「鉄鋼スラグ」を再利用した、環境にやさしい資材です。アスファルトやコンクリートに比べて安価で、コストパフォーマンスに優れているのが大きな特長です。

近年では、農道や林道、空き地の雑草対策、駐車スペースの整備などに幅広く活用されており、公共工事での採用実績も多数あります。

また、店舗や工場の敷地整備や個人宅の駐車場の雑草対策にも適していることから、当社ではこれまでの現場経験を活かし、民間向けサービスとして本格的な展開を目指していました。

■ 販売促進支援

商工会は「カタマSP」の販促に向け、ターゲットの明確化やニーズ喚起から問い合わせ・受注まで導く販促物制作を提案。まずはチラシ作成にあたって、要件定義や顧客提供価値の整理を支援しました。

常務・外部デザイナー・指導員で何度も打ち合わ

雑草対策におすすめ！

簡易舗装材「カタマSP」の販路開拓支援

せを重ね、チラシの内容をブラッシュアップ。配布エリアや時期、反響の集計方法に至るまで、一連の流れを伴走支援しました。

さらに、Instagramの活用や、自社ホームページ内に「カタマSP」専用ページを設ける提案も行い、多様な情報発信チャネルの整備を後押ししました。



作成したチラシ

■ 成果と今後の展開

チラシ配布後、予想を上回る反響があり問い合わせや見積依頼が増加。施工したお客様からも「頼んでよかった」と好評の声が寄せられています。

また、取り組みを通じて社内に民間営業や広告宣伝の感覚が培われ、今後の営業活動に良い影響が期待されます。付知土建はこの成果を活かし、「カタマSP」を地域の暮らしを支える新たなサービスとしてさらに展開していく方針です。商工会も引き続き支援してまいります。

(中津川北商工会)



施工例(一般住宅)



施工例(公園)

付知土建株式会社

中津川市付知町5068番地の3
0573-82-4111
<https://tcc-tsukechi.com/>



カタマSPの
詳細はコチラ！

「経営安定特別相談事業」のご案内

こんなとき、
「経営安定特別相談室」を
ご利用ください

仕事の受注量が減ってき
長引きそうで先行きが
不安だ...

取引先が倒産して
経営に大きく
影響が出ている

融資を受けて
事業をデコ入れし、
経営不振から
脱却したい

赤字がなかなか
解消できない。
有効な改善策を
考えたい

中小企業・小規模事業者の倒産を防止するための、あらゆる相談にお応えしています。

対応
弁護士

川島 和男 弁護士(岐阜市)
阪下 六代 弁護士(高山市)
鋳口 崇 弁護士(岐阜市)

相談料 無料

ご注意

- ・相談は基本的にそれぞれの弁護士事務所で行いますが、オンライン相談を希望される場合はご相談ください。
- ・相談時間は1時間を目安とします。
- ・相談内容は初期相談に限り、法的手続きを弁護士に委任するよう場合には、手続きに必要な費用は相談者の負担となります。

お問い合わせ

岐阜県商工会連合会 企業支援課
☎ 058-277-1070 ☎ 058-274-7655

さまざまな理由により経営に不安のある方や、その立て直しを図りたい方を対象に、委嘱弁護士との無料相談を受け付けています。(1企業につき年度1回)お申込みは最寄りの商工会までお願いいたします。

